



K.A.S 海老名市自閉症児・者親の会 会報

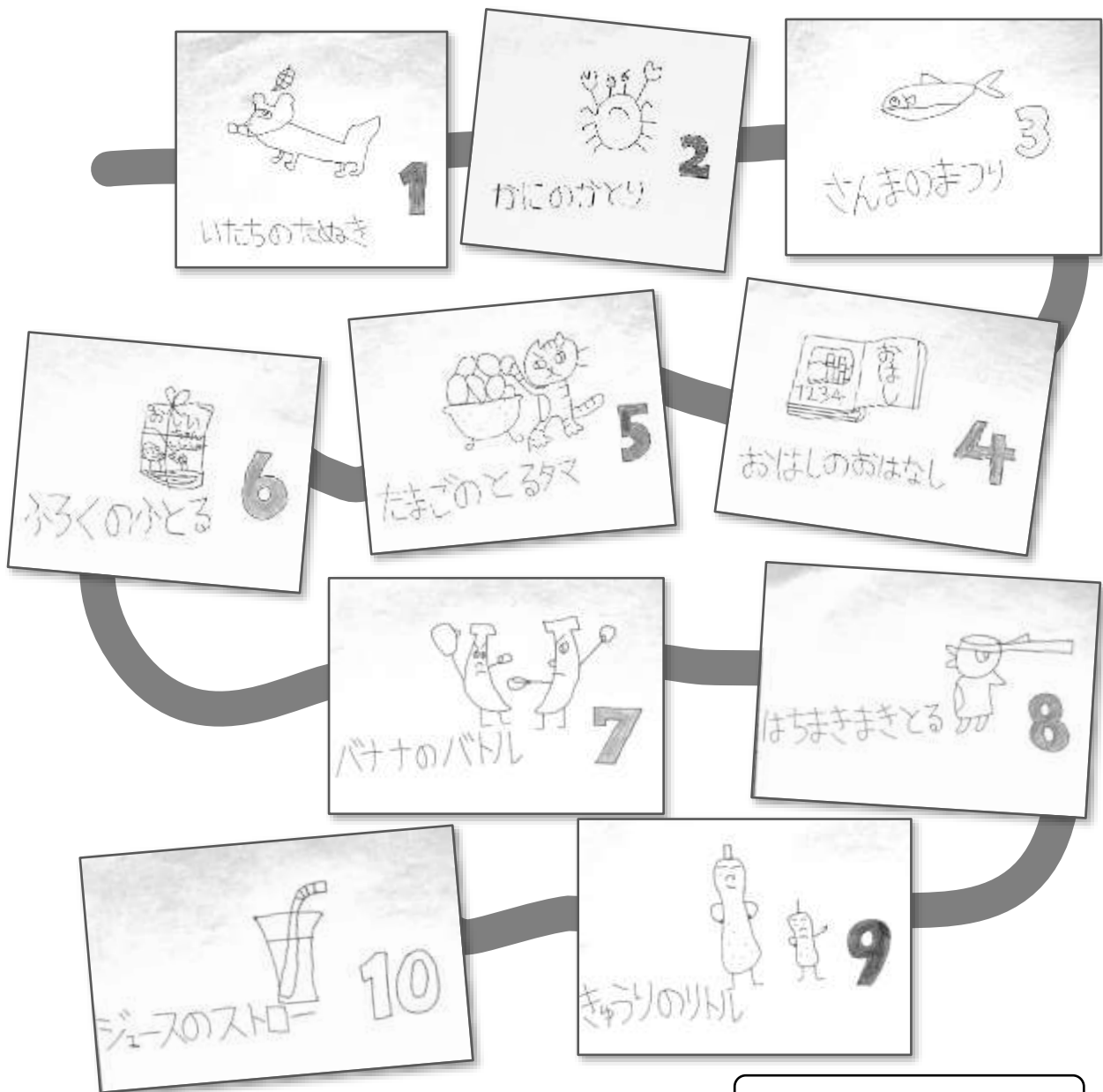
やまびこ

第47号

編集：海老名市自閉症児・者親の会 <https://yamabiko-ebina.jimdofree.com>
会長 長谷利江



定価 5円 年2回発行



「いたちのたぬき」そうき

新年度によせて

～総会ご報告～



4月26日、わかば会館にて総会を開催し、議案は全て承認されましたことをご報告いたします。当日は、来賓として、障がい福祉課長・石黒和彦様、障がい福祉係長・久保寺規雄様をご臨席くださいました。ご多忙の折、お時間をいただきまして誠にありがとうございました。

コロナ禍が始まって、一昨年度はオンラインでの総会となり、昨年度からは規模を縮小しての総会となっております。年に一度の行政の方々との顔合わせの機会が、3年続けて制限されてしまっている状況は大変残念です

また、長引くコロナ禍に加え、最近では地震なども頻発しており、ロシアによるウクライナ侵攻まで起きています。疫病・災害・戦争のトリプルパンチで、何だか、じわじわと平穏な生活が脅かされてきているような恐怖を感じておりますが、どうかこれ以上、酷いことにならないようにと祈るばかりです。

世の中に余裕が無くなりますと、そのしわ寄せは弱者にきます。物がなくなり物価が上がる、皆さんの生活を支える給料が増えない、国の福祉予算も減少する。そうすると、誰もが自分が生きていくことで精一杯になり、他者のことまで考えようという気持ちが減っていきます。自分で意思表示をすることの難しい私たちの子どもたちのことは、忘れ去られてしまうかもしれません。

そんなことにならないよう、私たち親の会は、今まで以上に、当事者の置かれた状況を正確に把握し、人間らしく生きていくために必要な支援を求めて声を上げていく必要があると思います。

コロナはまだ完全にはおさまってはいませんが、今年度は、講演会など、ここ2年ほど出来ていなかった事業を再開する予定です。会員の皆様におかれましては、積極的に活動にご参加いただければと思います。また、新しい仲間を募って、会を盛り上げていきましょう！どうぞよろしく願いいたします。（長谷）

表紙のイラスト「いたちのためき」についての母のコメント

ピタゴラスイッチという番組がお気に入りの息子。数字も歌も大好きでよく描くようになりました。



TOPICS

ホームページをリニューアルしました。！！

スマートフォンでも見やすいホームページとなりました。
まだ掲載情報は少ないですが、これから追加していきます。

新HP：<https://yamabiko-ebina.jimdofree.com>



まなピタネットに参加しました！！

昨年7月に、県央地区で活動している「まなピタネット」に、当会代表として長谷が参加しました。まなピタネットは、「子どもたちの豊かな未来のために1人1人にぴったりの学びを」をスローガンに、

- ・学びや居場所の選択肢を増やす
- ・不登校、発達凸凹、それらのカテゴリーにとらわれず、その子、その家庭のニーズに合わせた情報を

などを目標として活動しているネットワークです。

ネットワークの一員として活動することにより、地域に貢献し、そこで得たことを当会の活動にも生かしていけたらと考えています。

まなピタネットHP：<https://manapita.jimdosite.com/>

福祉避難所について！！

令和3年度福祉避難所訓練は書面開催となりました。ここではマニュアルの見直し、変更点を簡単にお伝えします。

- ・コロナ禍においても有症状者と無症状者の居住エリアの分けやソーシャルディスタンスの確保等、マニュアルの改訂が検討されている。

- ・福祉避難所は二次的避難所としていたが、発災後、直接避難所へ避難できるように求められている。人員体制の確保、指定施設の再配置も含め検討が必要。

- ・福祉避難所は特定された要配慮者や家族のみが避難する施設である。対象者の範囲や公示方法について検討が必要。

- ・「わかば会館」が氾濫危険区域のため「障害者支援センターあきば」を指定できるように調整と併せて受入対象者の基準についても検討を進める。

*災害時、会員間の安否確認については、グループLINEで連絡を取り合いたいと思います。



2022年世界自閉症啓発デー 4月2日

発達障害啓発週間 4月2日～8日

国連総会において、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。わが国でも、世界自閉症啓発デー・日本実行委員会が組織され、自閉症をはじめとする発達障害について、広く啓発する活動を行っています。具体的には毎年、世界自閉症啓発デーの4月2日から8日を発達障害啓発週間として、シンポジウムの開催やブルーライトアップ等の活動を行っています。

<世界自閉症啓発デー 日本実行委員会 公式サイトより>

神奈川県首長リレー

今年も、神奈川県知事を筆頭に県内市町村全首長がLIUBの首長リレーに参加し、啓発デーを応援して下さいました。海老名市長はブルーの啓発Tシャツを着用して写真撮影されました。



県知事 黒岩 祐治



海老名市長 内野 優



茅ヶ崎市長 佐藤 光



座間市長 佐藤 弥斗



藤沢市長 鈴木 恒夫

自閉症スペクトラム啓発展

自閉症スペクトラム啓発展を海老名市役所1階と三井住友銀行海老名支店の2か所



で開催しました。啓発チラシを入れたブルーのティッシュを設置しましたが、あっという間になくなり、多くの方に読んで頂けたかなと思います。発達障害という言葉は随分知られてきていますが、自閉症が発達障害であることはまだ知られていないかもしれません。自閉症の人が社会で穏やかに生活するためにも、多くの方にその特徴を理解して頂けたらと思います。



知っていますか？

セサミストリートのジュリアちゃんは 自閉症の特性のある女の子です！

1969年から続くアメリカの人気子ども番組「セサミストリート」には、多様な豊かなキャラクターが登場しますが、そのなかの一人、オレンジ色の髪をした女の子「ジュリア」は自閉症の特性のあるキャラクターです。

<ハフポスト日本版編集部HPより>

ジュリアちゃんが啓発デーのポスターに毎年登場するのは、自閉症の特性があるからです。今年はポスターだけでなく、最近多く見かける電子掲示板にもジュリアちゃんが登場しました。海老名市のご協力により、海老名市役所入口や海老名駅自由通路の電子掲示板で啓発することができました。



LIGHT IT UP BLUE

神奈川県では神奈川県庁本庁舎をはじめ、江の島シーキャンドル、小田原城、大船観音、平塚駅南口噴水広場等がブルーライトアップされ、新たに相模原市役所本庁舎もブルーに染まっていました。海老名市では相模川あゆみ橋が今年もブルーライトアップされました。毎年、少しずつライトアップされる場所が増え、コロナ禍でも啓発の輪が広がっていることを感じました。



相模川 あゆみ橋



神奈川県庁本庁舎



平塚駅南口噴水広場



江の島シーキャンドル



大船観音



小田原城



相模原市役所本庁舎

海老名市自立支援協議会**令和3年度活動報告**

昨年度から続くコロナ禍のため、書面開催や三役のみ参加となった会議もありました。1年間の総括をする3回目の本会議も書面開催となりましたので、チーム活動報告会は書面で行われております。

以下、いただいた資料に基づき、報告いたします。

【本会議】①6月23日 ②10月18日(書面) ③3月18日(書面)

昨年度の報告、相談支援事業事例報告、地域生活支援拠点の整備について、福祉法人設立に向けた事業の進捗状況について等

【チーム育つ・学ぶ】①8月3日 ②10月26日 ③1月13日

相談やサービスに繋がるための情報提供の仕組みづくりは、情報シートを関係機関に配布することができた。えびなっこサポートファイルも配布できた。

2つの活動テーマは一度終了。次年度より新しいテーマに取り組む予定。

【チームらいふ】①9月14日(書面) ②10月26日 ③1月21日

民生委員児童委員の研修会でチームらいふの説明や障がい当事者の想い・家族の想いを話した。民生委員児童委員の方から「今後もこの情報交換会を継続して欲しい」という声があった。

【チーム働く】①7月28日 ②10月11日 ③1月28日(参加者を限定)

9月…2社を企業訪問。受注や求人に繋がった。

10月…1社を企業訪問。雇用には繋がらなかったが、近隣の企業を紹介いただき、駐車場整備の受注作業にも繋がった。26日には、ぼむ主催の中小企業向け研修会に参加。

12月…海老名市役所で面接会を実施。

【チームまもる・つながる】①8月6日(書面) ②11月5日 ③2月5日(書面)

リーフレットのより効果的な活用方法を検討。

11月24日には、県央障害保健福祉圏域権利擁護部会連絡会にメンバーが出席し、海老名市の1事例を報告して、登壇の弁護士より法的支援についての助言を受けた。

【チーム広げる】①6月2日 ②8月2日 ③10月19日 ④1月21日

事業所紹介動画の作成について検討し、完成させた。ただし、事業予算が今年度限りのため、今後、内容の変更や追加ができないのが課題。

**旅立ちの時 成長を振り返り****「小学部を卒業して」**

子供の大好きだった療育センターを卒園し、これからの小学校生活に不安もありましたが楽しみにしていました。しかし、子どもには想像以上の苦難が待ち受けていました。



支援級であれば適切な支援をして頂けると思って入学しましたが現実はかけ離れていて、入学後から子供の不安はどんどん大きくなり1年生の10月には完全不登校になっていました。

不登校になってからは、楽しそうに笑っている子どもを見ていると安心でしたし、本人も落ち着いて過ごしていました。今でも、この不登校期間は子供と過ごす大切な時間だったと思います。しかし、どこにも通う事なく大人になってしまうのかとすごく不安でした。学校や市の教育委員会での話し合いも上手くいかず困っていた時には親の会の方に相談させて頂き私の気持ちも落ち着いたように思います。

運良く5年生から支援学校へ転校させて頂き子供から「学校楽しい」と話を聞けるとは思ってもいませんでした。毎日ずっと一緒にいたので私の方が寂しく、今でもなかなか子離れが出来ません。でも、先生方の支援で楽しく過ごすことが出来素敵な思い出が作れた事をうれしく思います。

中学生活も苦難が多いと思いますが楽しく学校生活が送れればと願っています。

(Tの母)

わが子が成人を迎えて

自閉症の息子が今年無事に成人を迎えることができ、親として喜びを感じると共に、ここに至る経緯を振り返ると極めて感慨深いものがあります。



待望の男の子を授かり、妻と喜び合ったこと。その後、間もなく息子が自閉症と分かり、親としてどんな対応ができるか非常に悩んだこと。そして、頼りにしていた妻が病で他界し、父親一人で何をすべきか途方に暮れたこと。そうした中、親類・知人や先生方の温かいお力添えをいたただき、息子は明るく学校生活を過ごし、一人の社会人として巣立つことができました。

息子は現在、物流会社に勤め、コロナ禍においてエッセンシャルワーカーの一員として頑張っています。こんなに成長した姿を見て、妻もきっと喜んでいることと思います。

また、私が息子と過ごした20年間で鑑みると、親の目線で息子の成長を促すことよりも息子自身での一日一日の成長をじっと見守り、その成長に直面した時に一緒になって喜び合うことの大切さを痛感しています。

息子が社会人として成人を迎えることができ、一つのハードルを越えることができたとの達成感を持ちつつ、親亡き後の息子の将来につき、その道筋を示すことが残された課題だと認識しています。まだまだ、親として心配事は絶えませんが、息子と理解し合って、クリアしていきたいと思う次第です。 (K)



講演会のお知らせ

「子どもが不登校になってしまったら
～発達障がいの可能性を含めて考える～」 講師 西岡 秀樹氏

日時 : 2022年6月29日(水) 10:30~12:30
会場 : 海老名市文化会館 351 多目的室
定員 : 先着30名
参加費 : 海老名会員(無料)、県協会会員、一般(500円)
申し込み : 申し込みQRコード→



活動報告 11/16～5/15

- 11/12 2/22 定例会（2月はオンライン） 12/10 3/11 役員会
4/12 会計監査 4/26 総会 5/15 会報発行
1/21 プリズム座談会
世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間
4/1～4/8 市役所パネル展示 4/1～4/15 三井住友銀行パネル展
4/2～4/15 あゆみ橋ブルーライトアップ
4/1～4/8 デジタルサイネージ（市庁舎内）
4/1～4/14 デジタルサイネージ（駅間自由通路）
11/19 12/17 1/14 2/18 3/18 4/15 オンライン・ヨガ教室
12/2 年末たすけあい募金
11/12 会報・県協会広報印刷 3/17 県協会広報印刷 4/19 総会資料印刷
- 自立支援協議会
12/10 差別解消支援地域協議会 1/13 チーム「育つ・学ぶ」
1/14 チーム「まもる・つながる」（書面）
3/18 自立支援協議会・本会議（書面）
- 障害者団体連合会
12/20 3/14 役員会 1/7 ふれあい交流会・反省会
4/19 市民まつり実行委員会（5月は書面開催）
- こころのバリアフリー
1/21 3/16 4/20 実行委員会
- 12/13 わかば学園・家族の勉強会 2/20 福祉避難所訓練（書面）
3/4 障がい者福祉計画意見交換会（書面）
5/14 まなピタネット勉強会スピーカー
K.T.S（かかわり・つながり・ささえあい）市役所障がい相談窓口水曜日担当

【県協会】

- 12/12 3/6 4/10 役員会 3/15 広報発行
12/9 2/28 4/4 執行会議（2/28はオンライン）
4/7 4/27 5/15 要望書検討委員会（オンライン）
1/25 会員増減分析報告&検討会議
11/17 AS-pace 勉強会「日常生活自立支援事業」
1/29 研修会「遺言について」（オンライン） 12/4 父母連福祉促進大会
2/25 座間・大和との地区交流会「成人期の余暇について」（オンライン）

3/17 3/24 3/31 テーマ別検討会「中井やまゆり園」(オンライン)
 4/7 4/14 4/21 4/28 テーマ別検討会「当事者目線の障がい福祉推進条例」
 (オンライン) 5/12 テーマ別検討会「国への要望」(オンライン)
 4/2～8 世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間イベント

活動予定 5/16～11/15

5/19 6/ 7/ 9/ 10/ 11/ 定例会 11/15 会報発行
 6/3 10/ プリズム座談会
 6/29 講演会「子どもが不登校になってしまったら
 ～発達障がいの可能性を含めて考える～」 講師：西岡秀樹氏
 9/9 講演会「自由時間どうしていますか？～余暇と社会性について～」
 講師：諏訪利明氏
 8/ 要望書提出 市障がい福祉課・市教育委員会との懇談会
 5/20 6/17 7/15 8/19 9/16 10/14 11/ オンライン・ヨガ教室
 10/22 「えびな・この街で暮らそう」バザー参加
 自立支援協議会
 5/31 自立支援協議会・本会議 7/～各チーム会
 障害者団体連合会
 5/17 会計監査 5/31 総会 7/ 9/ 11/ 役員会
 8/ 要望書提出懇談会 10/ 施設見学
 5/27 6/24 7/22 8/26 9/28 10/28 こころのバリアフリー実行委員会
 6/ 7/ 8/ 9/ 10/ 11/ 市民まつり実行委員会
 11/20 市民まつり障がい者休憩室当番
 K.T.S (かかわり・つながり・ささえあい) 市役所障がい相談窓口水曜日担当

【県協会】

6/11 総会&総会記念講演会
 「自閉症の息子と住んでみた！～福祉先進国デンマーク～」 講師：山田正人氏
 7/10 9/11 役員会 7/ 9/ 執行会議 7/15 11/15 広報発行
 6/3 6/28 7/ 要望書検討委員会 (オンライン) 8/ 要望書提出
 毎週木曜日テーマ別検討会 (オンライン)
 7/30～8/3 自閉症療育者のためのトレーニングセミナー

【日本自閉症協会】

5/21 代表者サミット (意見交換会) 6/26 総会

事務局より

☆賛助会員 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様 〇〇〇〇様
〇〇〇〇様

☆退会 2名 ☆入会 2名 ☆会員数 32名 (2022年5月現在)

会計より

☆会費、賛助会費、寄付金の納入は、下記口座にお願い致します。

正会員 6,000円 / 賛助会員 2,000円

●振込先●

ゆうちょ銀行からお振込みされる場合	ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込みされる場合
記号： 10250 番号： 83032311 加入者名： 海老名市自閉症児・者親の会	金融機関名： ゆうちょ銀行 銀行店名： 〇二八(ゼロニハチ) 店番： 028 口座番号： 普通預金 8303231 加入者名： 海老名市自閉症児・者親の会

※振込控を領収書とさせていただきます。

※現金集金は総会にてのみお受けします

会員・賛助会員募集中！

海老名市自閉症児・者親の会（海老名やまびこ）は海老名市在住の未就学児から成人までの自閉症スペクトラムの子どもを持つ親の会です。「子ども達の権利と幸福の為、療育、教育、福祉、労働、研究の充実を図る運動や活動」を地道にですが積み上げていきたいと思っております。入会またはバックアップして下さる方を募集しております。お気軽にお問い合わせください。

HP <https://yamabiko-ebina.jimdofree.com/>

会長 長谷

☆会員、賛助会員の方には会報をお届けします。



編集後記

ブルーライトアップがたくさん場所でされていて、啓発の輪が広がっていると感じるとともに、会報ではモノクロでの掲載ですが、外観、とても美しいです。(K)